

# 山行報告書

神戸勤労者山岳会

1. 参加者 松下

2. 山域／ルート 北アルプス/八方尾根～唐松岳（唐松山荘泊）～遠見尾根

3. 交通手段

公共交通機関 往路：J R→高速夜行バス（さわやか信州号）

復路：J R あずさ 26号（白馬）→特急しなの（松本）→新幹線（名古屋）→姫路

4. 行動記録

< 2017 年 9 月 23 日夜～25 日 >

9/23 新大阪（10:49 発）さわやか信州号白馬行

9/24 晴時々曇 八方バスターミナル（7:15 発）～八方駅（7:40 発）→八方池山荘（8:30）～  
八方山～八方池（9:15）～丸山（10:50）～唐松山荘（11:45）～唐松岳～  
唐松山荘（泊）

9/25 晴 唐松山荘（5:30）～大黒岳下（6:30）～白岳（7:35）～西遠見（8:25）～大遠見  
山（9:20）～中遠見山（10:00）～小遠見山下（10:35）～アルプス平駅（11:40）  
～白馬五竜駅（12:00）→みみずくの湯（taxi）～白馬駅（14:37 発松本経由）

5. 山行中の問題点・事故に繋がる要因

a) 予定のルート・日程で行動出来たか？

予定ルートをはずれた場合、あるいは日程が異なった場合はその理由  
予定通り

b) 事故に繋がりそうな要因（ヒヤリハット）が発生したか？

発生した場合、具体的に記す  
無し

c) パーティーで、山行中の事故に繋がる要因につき、山行後検討したか？

大事では無かったが、靴ひもの結び目が木の根に引っ掛って足が前に出ない事があった。

6. その他、ルートに関する情報・気がついた事など記す

○24 日朝、唐松山荘を 1 時間早く出発できたので、下山が 1 時間半早く、帰路予定を松本  
経由に変更し、姫路着が午後 8 時と 2 時間早く帰れた。

○山麓ではまだマツムシソウも咲いていたが、紅葉が始まっている。

○八方尾根からは白馬三山～不帰の嶮、唐松山頂からは劔立山連峰と五竜岳の眺望が楽し  
める。

○五竜岳に向かうコース前半は岩稜の鎖場がしばらく続くので慎重に行動した。





報告者氏名 松下由美

2017年 9 月 27 日